

リチウムイオン電池等検知システムの実証実験結果

実証実験期間：2024年9月9日(月)から12日(木)まで

	ごみ袋の状態		説明
	破袋前※1	破袋後※2	
ごみの高さ	30cm程度	10cm程度	コンベヤを流れるときのごみの「高さ」です。 破袋前は均すことができないため、高くなります。
テスト数	261袋	159セット	袋を破いた分は「セット」で示しています。 1セットは約1袋分です。
電池が入っている数	56袋	48セット	
電池検知数	51袋	48セット	
電池未検知数	5袋	0セット	電池が入っているごみから電池を検知できなかった数です。
電池誤検知数	21袋	10セット	電池が入っていないごみを誤って電池が入っているごみと検知した数です。
正解率	90.0%	93.7%	正解率 = $(1 - ((\text{未検知数} + \text{誤検知数}) \div \text{テスト数})) \times 100$

※1 ごみが袋に入った状態。

※2 ごみを袋から出した状態。